

# カワラゴミムシ

|       |                            |          |
|-------|----------------------------|----------|
| 学名    | Omophron aequalis Morawitz |          |
| 目名    | コウチュウ目                     |          |
| 目名学名  | COLEOPTERA                 |          |
| 科名    | カワラゴミムシ科                   |          |
| 科名学名  | Omophronidae               |          |
| カテゴリー | 大分県：Ⅱ (VU)                 | 環境省：掲載なし |



## 【選定理由】

全国的にも減少傾向が著しい種で、近年の河川改修が大きく影響していると考えられる。県内の生息地も生息環境の悪化によって絶滅が危惧される。

|       |  |
|-------|--|
| 県内分布  | 国見町, 野津原町, 竹田市, 佐伯市                                    |
| 分布域   | 北海道, 本州, 四国, 九州(佐賀・大分)                                 |
| 世界的分布 | 朝鮮半島, 中国   |
| 生息環境  | 平地から丘陵地の砂礫質の多い河原。                                      |
| 現 状   | 既知産地4カ所のうち, 少なくとも2カ所はダム工事によって大きく生息環境が悪化しており, 絶滅が危惧される。 |
| 備 考   |  |